

打 合 せ 記 録 簿 （ 1 / 4 ）

件名	土岐市まちなか未来会議	
日時	令和7年3月24日（水）15:00 ～ 17:00	
場所	土岐市役所 2階会議室	
出席者 （敬称略）	委員	名古屋都市センター特任アドバイザー 加藤 義人、 泉町連合区会 加納 弘夫、土岐商工会議所 石黒 信彦 土岐青年会議所 加藤 大祐、 土岐市公私立こども園長会 加藤 隆浩 土岐市商店街連合会 和田 武雄 市民ワークショップファシリテーター 三田 祐子 土岐市 鷲見 直人
	土岐市	林理事、水野公室長、堀尾課長、中垣課長補佐、井本
	UR リンケージ	瀬木、山川、一木、西口(記)
議事録		
議 題 （土岐市） 本日の未来会議では、基本構想（案）を取りまとめたい。その後、パブコメを実施し、令和7年度は基本構想を実現するための基本計画を策定していきたい。未来会議は続けていく予定。 （委員長） まちづくり構想について、忌憚ないご意見をいただきたい。		
議題1. 第2回 土岐市まちなか未来会議の振り返り （土岐市） 第2回土岐市まちなか未来会議について、資料1に基づき報告。 （委員長） 未来会議、ワークショップの中で、まちなか居住を推進するために居場所が作られるべきとの意見が共通していた。まちづくり構想の中に落とし込み、居場所づくりを軸に検討がなされているということに進めさせていただく。		
議題2. 第3回 土岐まちなかワークショップ開催結果について （三田委員） 2/9(日)に行われた第3回『土岐まちなか市民ワークショップ』の概要について、資料2に基づき報告。 ・ 共通事項としては、「居場所でつなげる」がポイント。人がつながっていく、多様な BASE がいろんな場所にということ。 ・ BASE でのコンテンツの話はたくさん出る、具体的に運営を決めていくことがポイント。 （委員長） ・ 前回あった子育てを含めると4つのテーマで話し合われている。 ・ 駅の北と南をつなぐ、というのが新しいアイデア。 ・ ワークショップでは良い話が出ていると思うが、基本構想で終わりではなく、まだまだ話し合いが足りない。今後ワークショップとしてどうしていくか？ →（土岐市）推進体制のところで説明する。 →（委員長）良い議論が出来ている。フェードアウトしないように基本計画につなげてほしい。		

打 合 せ 記 録 簿 （ 2 / 4 ）

議題 3. 第3回 土岐まちなか未来会議の論点について

「論点① まちづくり方針」については、委員から以下のような意見が上げられた。

(UR リンケージ)

資料4(1)～4(8)に基づいて説明。

(委員長)

資料4(4)までは前回までに概ね議論されている。資料4(5)からは今回初めてご提示いただいたもの。意見があればお願いしたい。

- ・ 資料4(5)のモデル住宅の整備・供給が特に必要と感じる。何か市としてアピールできるものがあり、SNS等で発信していけるとよい。今後、土岐市が取り組む中で1点に絞るなら、失敗を恐れずモデル住宅の供給をやってほしい。
 - (委員長) まちなか居住を進めていくためには、住宅だけでなく、居場所づくりとセットで進めていくことが必要。ただし、住宅の供給は忘れないように。
- ・ まちづくり構想は理想形となっており、これがすべてかなうと良い。何を重点ポイントにやっていくか、これから議論できるとよい。
- ・ 新博物館の辺りはすごくきれいな場所。見晴らしも良く過ごしやすい。整備されれば、人が集まりやすい。例えばフォトジェニックになるようなモニュメントなど、魅力あるものを用意できれば、若者が集まる可能性がある。
- ・ 若者といっても時代によって考え方は異なる。柔軟に対応できるようにすることも大事。
 - (委員長) 美濃焼文化の拠点について中心に話されたと思うが、資料4(5)では国道からのアクセス改善、東美濃全体での声かけ、公民連携など市の積極的な姿勢を感じる。
- ・ まちづくりの構想として問題はないが、実現できるかどうか。
- ・ インバウンドをいかに取り込むか。インバウンドで日本に来る外国人に話を聞くことも必要。これからのまちづくりにインバウンドは欠かせないため、研究していくべき。
 - (委員長) ホスピタリティをどのように増やしていくか。
 - (UR リンケージ) 美濃焼文化の拠点については、観光ガイドの在り方やプロモーション体制を構築するなかで、ホスピタリティを高めることを考えている。
 - (土岐市) インバウンドについては、現在土岐市で日本語学校開設の計画があり、学校と連携してインバウンド取り込みのきっかけづくりをしていきたい。
- ・ 観光やプロモーションについては、観光協会が既に取り組んでおり、事業実施の際は意見を聞いてほしい。
 - (委員長) 観光協会との連携は必要。今いる外国人留学生などに情報発信してもらえるときかけづくりになる。
- ・ 日本語学校の計画の中で、今後増えていく外国人留学生を通じた SNS での発信を検討する。
- ・ 市内に住んでいる若者が出て行かないまちづくりが重要で、そのようなまちには留学生も根付いてもらえる。
 - (委員長) BASE の利用や運営に外国人（留学生）にも関わってもらえとよい。
- ・ 穴弘法で竹あかりを高校生に作ってもらった結果、来訪者の増加と若返りにつながった。
- ・ 10 年間の取組みでイルミネーションや花壇づくりなど、市民、特に子どもに関わってもらいたい。自分のやりたいことでいいので参加してもらい、毎年継続することで、郷土心や愛着につながる。
- ・ BASE については、協働できる、しやすいスペースとすることが重要。

打 合 せ 記 録 簿 （ 3 / 4 ）

→（委員長）竹あかりの件は、資料4(6)のコミュニティガーデンの考え方につながるものがある。
構想の中に市民が交流できる場所はちりばめられており、舞台はある。市民によるアクティビティが根付いていくかというところを指摘いただいた。

- ・これまでの経験からこの内容を10～20年で実現するのは難しい。構想としてはこれでいいと思うが、実現するためのプロセスをしっかりと決め、ポイントを絞ることが次の段階。
- ・役割分担のところで市の覚悟を感じる。
→（委員長）役割分担については、次の論点で議論したい。

（委員長）

- ・資料4(6)では、南北交流軸の歩道拡幅や東西交流軸の歩車共存など新しい道路にするわけではないが、道路の使い方を変えようという意欲が感じられる。

「論点② まちづくりの進め方」については、委員から以下のような意見が上げられた。

（UR リンケージ）

資料4(9)～資料4(10)に基づいて説明。

（委員長）

資料4(9)は短期・中期・長期のロードマップ、資料4(10)は役割分担。ご意見をいただきたい。

- ・役割分担について、すべて市がやるわけではないが、市が中心になって覚悟をもって取り組んでほしい。
- ・関係団体などと協力して進めていくことが重要で、まちづくり会社を作る際にも必要。
- ・令和7年度以降の会議や構想に基づく取り組みの進捗については、どのように考えているか。
→（UR リンケージ）未来会議を継続することから、その場で進捗報告していきたい。
→（委員長）冒頭、土岐市より話があったとおり、未来会議で具体的な話し合いを進めていく。
- ・すべてを市の予算だけではできない。国や県の補助金を含めて検討し、進めてほしい。
→（委員長）まさに市だけでは進められない。いろいろな民間やNPOとの協力が必要。
- ・BASEの中身や地下道の改修のこと等、具体案検討の際は、広く意見を聴く機会を設けてほしい。自分事として関わってもらうため、子育て世代にも大きく影響がある場合は子育て世代に、駅のことであれば学生にもアンケートを取るなど、ホームページに載せるだけでなく、幅広く意見を聴いてほしい。
→（委員長）市民の参画について、資料4(10)にも明示するよう検討を。
- ・コミュニティが希薄になり、自治会の活動が低下してきている。自治会の関わりも構想に記載してほしい。
- ・市、市民、自治会がバラバラにならないよう配慮を。
→（土岐市）是非とも自治会には協力をお願いしたい。道路などはまさに自治会の話。
→（委員長）自治会に意識してもらえるように市も発信していただきたい。

（委員長）

全体を通して、ワークショップでの議論を踏まえた意見をお願いする。

（三田委員）

打 合 せ 記 録 簿 （ ４ / ４ ）

- ・資料４（５）～（８）にはワークショップで出された意見の内容が入っている。資料４（５）の「①美濃焼文化の拠点」のうち、新博物館は将来的に BASE の一つになると感じた。
- ・誰がどう実行するのかという議論をしながら進めていくと、実現が見えてくる。
- ・資料４（６）「③学びと寛ぎの拠点」の市民活動のソフト部分は時間がかかるものであり、できることからやってみて、時間をかけて育てていくことが大事。

（副委員長）

- ・多様な主体の関与、連携が大事。
- ・これからは具体的な関係者の役割分担や、まちづくりに関わっているという実感をいかに感じてもらえるかを確認しながら進めていきたい。
- ・自分事としてこれからも協力をよろしくお願いしたい。

（委員長）

- ・未来会議として基本構想（案）を承認する。
- ・パブリックコメント終了後、ロードマップに基づき、来年度は 1 St-BASE の試行や補助金についての市の財政協議が始まることになる。
- ・この会議の意見を踏まえて、基本計画を進めていってほしい。
- ・ひとつひとつがどう進捗しているのか共有をお願いします。

（土岐市）

- ・できるところから始めていくので、皆様のご協力を引き続きお願いしたい。

以上